

<p>△産業宣教/世界公務員宣教会 公務員宣教師は光の経済の主役である(創 37:1-11)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学/世界公務員宣教会 レムナント公務員宣教師をあらかじめ育てなければ(出 2:1-10)</p>	<p>△核心/世界公務員宣教会 公務員はブレイン宣教師である(創 41:1-38)</p>
<p>奥義やぐら 黙想運動の主役 キリストが与えてくださった 7・7・7 を奥義で味わう黙想運動の主役になれば良い。皆さん自身が宣教師であるために、この答えを持っていてこそ、光の経済の主役になる。</p> <p>□序論_理由</p> <ol style="list-style-type: none"> 今日という現場を持っている。 隠れたやぐらを祈り 24、奥義で味わえば良い。 隠れた旅程に行く。皆さん行く所で生かす 25 が出来る。 隠れた道しるべが別にある。重要な 永遠 という答えが出て来る。皆さんが弟子で、弟子に会うようになる。 引退する時になる前に、隠れた絶対やぐらを建てるのだ。 <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 39:1-6 囚獄 ヨセフが奥義やぐらを持っていたのだ。答えは霊的狀態が先に作られることが答えた。 <ol style="list-style-type: none"> 完全にその仕事を生かした。 軍隊長官の家を生かした。 奴隷に行ったヨセフが家庭総務になった。「主なる神様があなたとともにおられて、すべてのことを成功させてくださるのだ」ヨセフのために、その家の経済自体が光の経済に変わった 創 40:1-23 監獄 奥義やぐらを持っていれば、監獄がものすごい祝福になる。この黙想運動が現れ始めたのだ。 <ol style="list-style-type: none"> 監獄総務 官長の夢を解き明かす。官長は、汚名が完全になくなって、王宮に再び入るようになる。 時刻表「その官長はヨセフを忘れた」皆さん公務員宣教師として特別な時刻表があるのだ。 創 41:1-38 宣教 重要な黙想運動の奥義が伝えられる時間だ。宣教が始まるのだ。 <ol style="list-style-type: none"> 答え 王の前に行って答えを与えたのだ。 解決策(政策)までみな出した。皆さんは仕えただけなのに、多くの周囲の地位の高い人、周囲の人々には答えになるのだ。 王が直接推薦して総理となる。「主の霊が宿るこのような人は、ほかにいるだろうか」これが鍵だ。 <p>□結論_伝達</p> <ol style="list-style-type: none"> ポティファルは、ヨセフと神様がともにおられるという事実を知ることになった。皆さんが光の子どもであるので、答えを味わえば伝えられるようになっていく。 官長に伝達 3. ファラオに伝達 世界 世界、自分の家族まで伝達 5. ポティファルの妻に伝達 <p>△皆さんは公務員であるが、公務員宣教師だ。宣教師という単語は奥義だ。私たちが黙想運動の主役なので、だれであっても生かすようになる。</p>	<p>奥義やぐら 次世代を育てる RM の主役 公務員宣教会二つ目の奥義やぐらは次世代を育てる RM の主役になることだ。</p> <p>RT 公務員宣教師 をあらかじめ 刻印 させて送り出すのだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 37:1-11 レムナントが 心 に神様のみことばが正しく刻印されて行くように。 出 2:1-10 福音-力 危機のとき、ヨケベデはモーセを王宮に送る選択をした。乳離れさせるまで、完全に福音の力を刻印させた。聖日礼拝のとき、説教をみな覚えるのではなく神様の計画が完全に近づくように刻印させるのだ。 I サム 16:1-13 未来 大祭司サムエルがダビデに油を注いだ。「この日以来、ダビデに主の霊が激しく下った」ダビデは、幼い時からイスラエルを生かす 1 千やぐらを建てるのと、神殿準備をすることを握った。 	<ol style="list-style-type: none"> イザ 6:1-13 ダニ 1:8-9 御座におられる神様、御使いの活動を見せた。イスラエルの滅びるようになること、レムナントが残ることを語られた。この契約を知っていたダニエルが心を定めたのだ。 使 1:1 ルカ テオフィロ 医師ルカがテオフィロに送った手紙が世界を生かした。神様のみことばが正確に刻印されてしまえば変わるのだ。 使 17:1、18:4、19:8 キリスト 未来を見通して会堂に行きキリストという答えを与えた。エデンの園の事件以降、人間は絶対にサタン、わざわい、地獄の背景に勝つことができないので、神様がキリストを約束されたのだ。 祈り レムナントに祈りを分かって送る。 答え 霊的サミットが先にならさせる。
<p>△散らされた弟子たち/世界公務員宣教会 多民族公務員を生かす繋がりがなければならぬ(使 8:26-40)</p>		
<p>公務員が持つ 奥義やぐら 4 家庭金土日時代 を開きなさい。 皆さんの家が M.H. RUTC、地教会 になるようにしなさい。 この答えが全部どこに出たのか。皮商売の皮なめしのシモンの家、紫布商売のリディア、ローマイタリア隊百人隊長コルネリウス。それとともに、世界宣教の門が開く。「多民族」を生かす答えが起きることになる。プリスカ夫婦は天幕を作る職業。天幕はローマが世界を征服する臨時建物、そのものすごいことがつながった。</p>	<p>世界福音化の、国内福音化の (KEY) は公務員</p> <p>助け主、刻印、体験、礼拝、毎日、24-25、永遠 イエス様が残して行かれたこと一つ。「助け主聖霊をあなたがたに送る」これを 40 日間刻印させた。この契約を握って降りてきて、マルコの屋上の部屋で体験。そうしたところ「使徒の教えを守り」礼拝が生き返り始め。この答えを受けたから「毎日家で、毎日家で」こういうことで、結局 24、25、永遠になる。</p>	<p>奥義やぐら ③- 三つの庭の主役 分らなければ次世代は霊的に奴隷、捕虜、属国、流浪の民になる。</p> <p>□序論</p> <ol style="list-style-type: none"> 世界観 <ol style="list-style-type: none"> 世の国に生きているが聖書は 2) サタンの国 3) 神の国を明らかにしている。 三つの事件-全世界に苦しみが生じる理由 <ol style="list-style-type: none"> 創 3:4-5 神様を拒否するエデンの園事件 創 6:4-5 ネフィリム運動が始まったノアの洪水事件 創 11:1-8 私たちが力を合わせて何かを建てようとするバベルの塔運動が続いている。 教会にこれを生かす責任があるのに、なぜ聖書にある答えが来ないのか <ol style="list-style-type: none"> マタ 12:28-30 私たちの中にサタンがマタ 12:43-45 悪霊を働かせて家を作っているの、うまくいくはずがない。 II コリ 10:4-5 要塞を建てている。 ヨハ 16:11-14 世の王、II コリ 4:4-5 世の神 <p>イエス様が 40 日間これに勝つ重要なみことばを与えられた。</p> <p>やぐら-この奥義を知って倒す私たちの中に神様のやぐらを建てるのだ。</p> <p>旅程-このやぐらを持って人生を歩む。</p> <p>道しるべ-所々を生かすことができる道しるべを建てる。</p> <p>3集中-目を覚ませば準備して、無条件に祈り始めなさい。からだを生かす呼吸をゆっくりしながら、やぐら・旅程・道しるべを続けて祈るのだ。一人の時間になれば夜だが、深い時間に入る。座って呼吸してメッセージで答えを出す。昼にはほとんどみな祈りに変える。下腹に力を置けば、からだが生かされて、呼吸もゆっくりになる。</p> <p>3セッティング-答えが来るしかはないプラットフォーム、光を放つことができる見張り台、疎通できるアンテナ(神様のやぐら)ができる。</p> <p>3答え-問題を訪ねて行って答えを与える。困難と葛藤は更新に変わる。先んじる。危機が機会だ。</p> <p>公務員はブレイン宣教師だ。エジプトの最も重要な問題と答えを話した人がヨセフだ。</p> <p>□本論_ブレイン宣教師の証拠</p> <p>みことば-これを(序論)持っているから成就するみことばを伝達して、行く所ごとに生かす働きが起こる。ミツバ運動をしたサムエル、サムエルがこれを伝達したその日以来、主の霊が激しく下るようになったダビデ、バビロンに捕虜になったとき、王 4 人にブレイン役割をしたダニエル</p> <p>△公務員はやぐら・旅程・道しるべ、3集中・3セッティング・3答えを味わいなさい。私たちが契約を握っていれば、その人が知るようになって、ある日、門が開かれる。皆さんは答えを持って与えるブレイン宣教師だ。確かに時刻表が来る。それを見るのだ。</p>

△区域メッセージ第 38 週 10 の土台と永遠の答え (I 歴 29:10-14)	△聖日 1 部 御霊の実 (ガラ 5:22-23)	△聖日 2 部 御霊に蒔く者 (ガラ 6:1-10)
<p>△イエスを信じれば天国に行くことは間違いないが、私たちが必ず知らなければならないことは、神の子どもでない人は地獄に行って、この地に生きている間、暗闇の中にある。しかし、救われた神の子どもになる瞬間、天国に行く程度ではなくて、この地に生きている間、神の国のことが成り立つ御座の祝福の中にある。このことが私たちの本籍で背景だ。この中で大きな祝福が「10 の土台」だ。</p> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 絶対主権-父-なぜ韓国に生まれたのか。いつ生まれたのか。いつこの地を離れるのか。みな神様の絶対主権だ。私たちが救われたのが神様の絶対主権の中にある。 絶対方法-神様が絶対主権の中で使われた方法がキリスト(御子)だ。キリストを送って、私たちを救い、その御名でこの祝福を味わうようにすることが神様の絶対方法だ。キリストはわざわざ、暗闇、地獄の背景をみな崩した御名だ。 神様の働き-神様が目に見えないように聖霊で働かれる。 保証書-神様が私たちにくださった保証書が神様のみことばだ。それゆえ、揺れる必要がない。 神様の宮-I コリ 3:16-神様の聖霊が私の中におられるので、私は神様の宮だ。それゆえ、絶対に滅びることはできない。 宣教地-私たちがいる所が宣教地だ。私の家、両親、何の関係もない。背景が良くない家に生まれた人が契約を握れば、もっと大きく成功する。 生死禍福を神様が主管しておられる。それゆえ、詩 110 篇に、座る、立つ、すべてのことを守られるとなっている。 神様の摂理-私たちは全部、この地に生きて、神の国に行く日が定まっている。みな限りのある人生だ。 御座-救われた私たちに礼拝は御座の祝福と力を味わうことだ。 報い-私たちが伝道することと人を生かすためにするすべては、水一杯も報いに漏れない。 <p>□結論 信仰</p> <p>10 の土台は确实だ。話を上手にすれば祝福が来るというが、何の関係もない。私たちはすでにここに入っている。性質が良くない人、良い人がいる。何の関係もない。これは神様が恵みでくださったことなので「信仰」で受ける。アブラハムが神様のみことばを信じたので、その信仰を義と認められた。みことばと霊的事実を信じれば良い。すると、今日の礼拝時間がものすごい時間になる。祈って礼拝する時間に御座の祝福と神の国のことが成り立つので、暗闇が崩れる。</p>	<p>□序論</p> <ol style="list-style-type: none"> 神様は答えられるので、質問する時間が必要だ。 <ol style="list-style-type: none"> なぜこのように貧しくて無能で病気に苦しめられなければならないのか→あなたが神様を信じているので証人になりなさい。 なぜこのように霊的問題を持っている人々が多く、教会は門を閉ざしているのか→正しい福音で、正しい伝道をしなさい。 全世界次世代が崩れているが、どのようにしなければならぬのか→レムナント、三つの庭、金土日時代 生涯でとても重要な答え-キリスト <ol style="list-style-type: none"> サタンに勝ったまことの王 2) わざわいに勝ったまことの祭司 救われることもできず、天国に行くこともできない私たちに道を知らせてくださったまことの預言者 このキリストが約束されたこと <ol style="list-style-type: none"> 助け主聖霊 <ol style="list-style-type: none"> ヨハ 14:16 永遠にあなたがたとともに ヨハ 14:26 すべてのことを思い起こさせてください。 ヨハ 16:13 将来のことを分らせてください。 使 1:8 聖霊の満たし→ 24 祈り <ol style="list-style-type: none"> マルコの屋上の部屋で成就 使 13、16、19 現場に行って聖霊の導きから受けたパウロ I コリ 3:16 神様の聖霊で私、家庭、現場、世界を変化させることができる。皆さんひとりで良い。 <p>□本論 どのように</p> <ol style="list-style-type: none"> ユダヤ人が世界福音化できなくて、のろわれた理由(マタ 12:28-30、43-45) <ol style="list-style-type: none"> 悪霊があなたの中に家を作っている。宗教生活すればさらに難しくなる。聖霊が臨んでサタンが縛られれば神の国が臨んだのだ。 私の祈り発見-イエス様が教えられたやぐら、旅程、道しるべで私の人生が始まるべき 初代教会が世界福音化ができなかった理由(II コリ 10:4-5) <ol style="list-style-type: none"> サタンが作っておいた要塞(私の考え、すべての理論、神様を知る知識を分からなくさせること)を打ち倒しなさい。 私が受けるべき答え-3 セットアップで私の職業が始まるべき <ol style="list-style-type: none"> 生かすプラットフォーム (2) 光を放つ見張り台 神様と通じるアンテナ ローマ教会が失敗した理由(ヨハ 16:11-14、II コリ 4:4-5) <ol style="list-style-type: none"> 世の中の神であるサタンが王国を作った。そこに陥っているのだ。 3 答えの発見(答えを持って行くこと) <ol style="list-style-type: none"> 問題を訪ねて行って答えを見つける (2) 葛藤、困難は更新の時刻表 危機は機会 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 聖霊の実 <ol style="list-style-type: none"> 神様に向かった実-愛、喜び、平安 2) 人に対する実-寛容、親切、善意 自分に対する実-誠実、柔和、自制 300%準備-専門性、現場性、システム 困難から出発して神様の祝福を見つけ出しなさい。神様の計画があるので感謝しなさい。 	<p>聖霊に蒔く者-聖霊が行う目標を見たこと</p> <p>3 集中-目を覚ませば準備しながら、すべてを生かす祈りの中に入りなさい。夜には神様がくださる答えを必ず探して寝なさい。5 力、空中の権威を持つ支配者に勝つ力を得ようになって(エペ 2:2) ここで祈っているが、時空超越の働きが起こる。空前絶後の答えが準備されている。永遠のいのちに至る心配-門を閉ざす世界教会、力を失って未信者の奴隷になっている信徒、教会を知っていることと霊的な力は足りない次世代</p> <p>□序論</p> <ol style="list-style-type: none"> イエス様がしてはならないと言われること <ol style="list-style-type: none"> 幸い(マタ 5 章) 2) 祈り(マタ 6 章の肉体的祈り) 信仰生活(マタ 7 章正しいか正しくないかを問い詰めること) 赦し 5) 罪人を訪ねて行って祝福することを理解できないユダヤ人 イエス様がしなさいと言われたこと <ol style="list-style-type: none"> マタ 6:10 神の国が臨むように祈り-霊的世界が形成されてから来るのが答え マタ 10:7 天国が臨んだと言いなさい。 マタ 6:33、使 1:3 神の国と神の義、神の国のこと 結果 <ol style="list-style-type: none"> マタ 12:26-30、12:43-45 あなたの中にサタンがやぐらを作っている。家を作っている。 使 11:1-18、ガラ 2:11-20、II コリ 10:4-5 福音に反対になる話をした初代教会。私の考え、神様を分からなくさせるサタンの要塞を打ち倒すべき。 ヨハ 16:11-14、II コリ 4:4-5 サタンの王国、世の神 <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 絶対主権を信じる者は失望してはならない(9 節) <ol style="list-style-type: none"> 出エジプト-神様の力で起こったこと ペリシテ-計算 x 皆さんは神様の絶対主権の中にある子どもだ。契約の関係を回復しなさい。 アッシリア-II 列 19:35 ヒゼキヤが祈った夜に バビロン-損害があっても大丈夫だ。契約を握って行きなさい。 ローマ-使 23:11、27:24 絶対計画に従うだけで良い(8 節) <ol style="list-style-type: none"> カルバリの丘(ヨハ 19:30 わざわい、サタン、地獄の権威をなくしてしまった。) オリブ山 7-7-7-キリストがくださったやぐら、旅程、道しるべ マルコの屋上の部屋 (1) 7-7-7 味わう(24) (2) 神の国を待つ(25) (3) 世界福音化する再創造の力に挑戦(永遠) 絶対答えが待っている、思い違いをしてはならない(7 節) <ol style="list-style-type: none"> 助け主(3 年公生涯) 2) 御座のミッション(40 日) 御座の力体験(10 日) 4) 使 2:42(生き返る礼拝) 使 2:45-47(毎日) 6) 使 3:1-12(集中祈り時間) <p>7) 24、25、永遠 答え</p> <p>□結論 RT 初代教会の特徴-祈ったが直ちに答え、無応答、しばらくして後から答えが来る場合</p> <p>行く所ごとに神の国のことが成就している。確認しなさい。</p>